

今月の主な内容

- 2面: 海外で学生死亡 関西の反応は
- 3面: 大工大生 人工衛星打ち上げ
- 4面: 【特集】 芸術を生きる大学、学生
- 6面: 【アメフト】 三強のQB戦略
- 7面: 【野球】 開幕戦から混戦模様



携帯HP

神戸大学ニュースネット NEWS NET

©神戸大学ニュースネット委員会 <http://home.kobe-u.com/top/newsnet/>
 関西学生報道連盟共同編集室=〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-24ダイエービル4階
 電話06-6307-1315 FAX06-6829-6353 メール info@unn-news.com

スキー・スノーボードツアーはお任せ下さい。

Tours Japan
<http://www.tours-japan.co.jp/>

合宿・ゼミ旅行など皆様の全ての旅行を応援します。

大阪市淀川区西中島
 4丁目2番8号
 YS新大阪ビル 7F(701-702号) **TEL:06-6101-0088**

9・10月号



草で覆われたかつての集落。いまだに建物の基礎が残る (9月10日・岩手県釜石市で 撮影=鈴木太郎)

神戸大学東北ボランティアバスの第10次派遣が、9月5日から12日にかけてあった。50人を超える参加者が陸前高田市や大槌町など岩手県沿岸部を訪れ、仮設住宅への訪問や草刈りなどの活動をした。当委員会記者が同乗し、ボランティア活動の傍ら、東日本大震災から1年半の被災地取材した。

山と山の間に広がる、一面の草原。がれきの片付いた集落は一見、昔からずっと草原であったような印象を受ける。所々残る住宅の基礎、折れた柱や壊れたままの塀防やぼつんと残る橋げたが、かつてこの集落があったことをうかがわせる。

山田町の仮設住宅で出会った子どもたち。自分たちの手で作ったみこしや「仮設神社」と

～支援室ボラバス体験ルポ～

東北の被災地は今

1年半を迎えて

書かれたのほりを担いで、仮設住宅の建つ小学校の校庭を走り回っていた。そのうちの一人は、我々の前で獅子舞を披露した。「津波で集落の祭りが廃止され、発表の機会がなくなったと周りの大人たちは話す。学生と一緒に鬼ごっこをするなど元気をうな子どもたちだったが、時折寂しげな表情を見せていた。

阪神・淡路大震災から17年経った神戸の現状に対し「ここも忘れられるのかなあ」とこぼした男性がいた。テレビのニュースなどで取り上げられる回数も減り、「忘れられる寂しさ」を口にする人は他にも多かった。ニュースの減った今こそ、被災地の現状を伝えていかねばならないと痛感した1週間だった。

【鈴木太郎】

第33回六甲祭

人気企画今年も続行 講演会は大山のぶ代氏

第33回六甲祭が、11月10日と11日の2日間に行われ、六甲台キャンパスで開催される。今年のテーマは「SH OWエネ×商エネ×笑エネ」で代替エネルギーは「ここにあった」。学生のエネルギーを笑いに変える催しが用意されている。

毎年有名人を迎える講演会では、大山のぶ代氏をゲストに迎える。大山氏は、26年にわたるアニメ「ドラ



今年の講演会ゲストになった大山のぶ代氏 (写真提供=六甲祭実行委員会)

えもん」でドラえもん役として活躍した女優、声優。「大山のぶ代のおもしろ人生あれこれ」と題した講演会は10日の午後1時開場、2時開演。入場は無料。場所は出光佐三記念六甲台講堂で行われる。

またメインステージのライブに出演するアーティストは、10月に実行委員会により配布される情報誌「ロクナヒ」で発表される予定だ。

六甲祭企画

A-cappella Sing-king!

リアル間違い探し

お化け屋敷

etc...

アイドル

「Mary Angel」

「SKETCH」

ステージ etc...

厳夜祭企画

代表の関本龍志さん(法2年)は「記念イベントの風潮もあり、今年は情性で開催できたとも言える。大切なのは存続のためどう地域に関わってもらうか」と話す。企画を行う団体を神戸付近から募集するなど、祭りを「地元住民の発表の場」として変化させたいという。関本さんは「地元色があってもOB、OGの方も気軽に来れるようになれば祭りは残るはず」と希望を語った。

【片山孝章】

3年)はこの日のために1年間頑張ってきました。その成果を見せたいです」と気合いを込める。

また、今年も六甲台キャンパスの学舎工事に伴い、模擬店や室内出展の場所が例年と異なる可能性があるため注意が必要だ。なお、予定通りに工事が終了すれば、10月9日に決定する室内出展の配置に影響はないという。

夜の宴厳夜祭 地域根ざした催しへ

今年で39回目を迎える厳夜祭。元夜間主生のための宴は、2006年の同コーナーで廃止以降、例年開催が危ぶまれている。幸い今年度は、学内の100周年記念イベントの一環として祭りが組み込まれ、開催にこぎ着けた。だが、記念イベントは当然今年まで。つかの間、安否を機に、実行委員会は存続への鍵として「地域をテーマに掲げている。厳夜祭実行委員会は現在十数人のみで運営されている。100人以上が組織

スマイル vol.12



第3代神戸ウエディングクイーン

常に姿勢正しい花岡さん。幼いころから舞台一筋だった。神戸女学院大音楽学部の舞踊専攻だった4年生の11月、プロダンサーへつながらず突然方針転換。神戸大の人間発達環境学研究所へ進学を決めた。「研究して人と触れ合って世界を広げたかった。この夏、なじみの美容師のすすめで、神戸ウエディング会議主催の神戸ウエディングクイーンに応募。約90人から選ばれた最終選考のステージ上では、神戸をテーマにオリジナルソングを披露した。現在は神戸大でコミュニティダンスの研究をし、週1回高齢者福祉施設へ通っている。人と触れ合い、幸せにしたい。そんな気持ちが神戸ウエディングクイーンへ結実した。「一生に一度たくさん人が集まる幸せなウエディングを、このきれいな神戸でやってもらえれば」。花岡さんの歌と踊りが人を幸せにする。

【田中郁考】

今年度前期は、六甲台本館を始めとする各キャンパスで工事が行われていた。現在も続いており、作業は佳境を迎えている。

工事の目的は主に耐震補強と機能改修。中でも特に学生に関わる場所として、テニスコートと国文

集中工事

課外活動に影響も

待望の模擬法廷新設

今年度前期は、六甲台本館を始めとする各キャンパスで工事が行われていた。現在も続いており、作業は佳境を迎えている。

工事の目的は主に耐震補強と機能改修。中でも特に学生に関わる場所として、テニスコートと国文

大学での新生活に! 就活にグ〜ンと有利!

朝日新聞

未来を創る大学生のあなたへ 大学生応援価格の登場です。

朝日新聞月々購読料 (通常価格)3,925円
 ↓
大学生応援価格
2,500円

*大学生応援価格2,500円は、1ヶ月の購読料(税込)です。ひとり暮らしの大学生限定です。1年以上のご購読契約で、口座振替または、クレジット払いが条件となります。

お問い合わせ・お申し込み

ASA 神戸なだ
 神戸市灘区土山町 1-13
 ☎ 078(851)5678
 ✉ info@asa-kobenada.com

伏流水

最近、昔の友人によく会いに行くようになった。久々に再会した友人の近況を聞くことももちろん楽しいが、何より昔話に花を咲かせることがこの上なく楽しい。▼旧友に会って、昔の恋の行方を話したり、今だから言える秘密を暴露したり。当時の自分には重大なことでも、今となればもう時効である。恥ずかしい失敗談も、酒の席ならいい見た▼それに、昔の自分を評価してもらうことで今の自分を顧みることもできる。過去と現在を比較してもらって、自分の

確かな成長を実感することもできる。久々に会う友人の言葉は過去の話をしているも、自分の未来にプラスに働いてくれるのだ▼ただ自分は「変わらぬ」と言われることが多い。大学入って少しはしゃぎすぎたかな、と思う私からすれば多少不本意な言葉もある。酔って半裸になったり女装したりしている自分を反省していたらどうだったのに▼そんなことない、昔の俺はもっと真面目だった、と思えば高校の卒業アルバムを開いた。そこで見つけたのは体育祭でミニスカートを履いて踊る自分の写真。みんな、ごめんお調子者だった俺は少しも変わってないみたいだわ。

【竹内勇人】

近畿学生野球連盟一部秋季リーグ

一部優勝消える

奈産大に連敗



秋季リーグで目覚ましい活躍を見せるも敗れた瀬川 (9月20日・ほっともっとフィールド神戸で 撮影=香月隆彰)

試合終了のサインと同時に選手らは肩を落とした。近畿学生野球連盟秋季リーグ第4戦、神戸大と奈良産業大が9月19日、20日に行われた。神戸大は連敗を喫し、一部優勝の可能性が

消えた。今春のリーグ戦で二部昇格直後ながら3位と好成績を収めた神戸大。今秋は「リーグ戦で優勝し、各野球連盟の優勝者を倒し、神宮大会に出る」という目標を立てた。奈産大戦前の時点で4勝3敗。ここで勝ち点を取れない場合、奈産大の優勝が決まってしまう。初日でエース白木原(発

達・4年)を投入しながら安打があと一本出す1-2で敗れ、後がない神戸大は2日目に瀬川(工・2年)を投入。今春は1回しか登板機会がなかった瀬川だが、秋季リーグでは試合連続完封するなど今やエース格へと成長した。

その瀬川は立ち上がり1、2回でいきなり得点圏に走者を置け、本人が自信を持つコントロールで丁寧に投げ、ピンチを切り抜ける。その裏、神戸大は2死二塁のチャンスで粘りに粘った二谷(工・2年)がしぶとく右前まで運び、先制点をあげた。

しかし5回に悪魔が潜んでいた。先頭打者に左越二塁打を打たれると、一死二三塁となり、遊撃手の野選で追いつかれる。さらにピンチなので厳しいところを狙わつとしたが、狙いすぎた。瀬川自身が話すと、2つの四球で押し出しとなり、勝ち越しを許してしま

う。結局この回6失点と炎上した。リリーフで白木原を出すも奈産大の勢いは止められず、さらに2失点した。打線もその後は沈黙し、3回以降三塁すら踏めず、1-8の7回コールドで敗れた。

現在、リーグ優勝が決まっている奈産大以外、どこが降格してもおかしくない。10月2日、3日に行われる大阪大戦で敗れば、神戸大も入れ替え戦に出場する可能性がある。「今日の試合の悔しさをここでぶつけていく」と多量挽回を誓った瀬川。昨年度一部昇格を遂げたばかりだが、1年でもまた二部に戻ってしまうのか。彼らは窮地に立たされている。【小野学】

第23回関西学生ラグロスリーグ戦

第23回関西学生ラグロスリーグ戦神戸大と大阪大が9月23日、大阪大豊中キャンパスで行われた。神戸大は第3QにAT岩崎(経営・4年)のシュートで勝ち越し、その後も攻撃の手を緩めず11-3で勝利した。

神戸大はこの試合まで1勝1敗1分け。上位に向けてはこれ以上試合を落とせない状況で4年生が奮起した。まずは第3Qに同点シュートを放った主将のAT平田(経営・4年)。「決めたろう」と思っていた

4年生意地見せる

第23回関西学生ラグロスリーグ戦



5得点を決めたAT岩崎 (9月23日・大阪大豊中キャンパスで 撮影=小野学)

とアンダーからの狙いすました鋭いシュートでチームに勢いをつけた。「もう後がない。とにかく気合いを入れていた」と決死の覚悟が表れた。その平田の同点シュートで「気持ちよく楽になってプレーできた」と岩崎。「前の試合までは昨年感じた楽しさがなかった。原点回復でこの試合に臨んだ」と去年のリーグ戦を彷彿させるかのように積極的

にシュートを放っていた。結果チーム最多の5得点をあげる活躍「ディフェンスの粘りに応えられてよかった」と笑顔を見せた。

藤坂ヘッドコーチは落とせない試合だった。4年生が大事なところでできっちり決めてくれた。その活躍を称賛した。勝ち点も10に伸び、リーグ上位3チームが進出するファイナル3出場へ前進した。しかし、ファイナル3出場も通過点ではない。神戸大の目標はその先にある関西制覇そして各地区代表校との戦いを制する。学生日本一だ。平田は「チーム一丸となり、学生日本一に向かって突っ走っていく」と決意を語った。【石橋雄大】

第39回漕艇全日本選手権大会が戸田漕艇場(埼玉)で8月23日から26日にかけて行われ、神戸大は男子対校エイト、女子対校クオドルプルでいずれも23日に敗れ、24日の敗者復活戦へ。男子対校エイトは敗者復活戦で昨年度からライバルとしてきた京都大に9秒及はず敗れた。女子対校クオドルプルは敗者復活戦に勝ち、準決勝に進んだが、立教大に5秒届かず、決勝へ。準決勝でもスタートで2位と好位置につけるも、その後立教大に追い抜かれ、惜しくも3位に終わり、決勝進出はならなかった。

今大会が4年生にとって最後の大会。主将の加藤(経済・4年)は「4年生が少ない中ついてきてくれた後輩には感謝している。来年は多くメンバーが残ったため、本気になればベスト8入りを達成できると思う」と次世代に大きな期待を寄せた。【小野学】

第8節の相手のMIKIHOUSEは、リスクを恐れず攻める攻撃的なチームのため、得意のカウンターがうまく決まった。しかし、Buddy戦では相手の攻守バランスのよさに阻まれた。得意のカウンターが決まりにくい相手はいかに崩すが神戸大の課題として浮き彫りになった。

「次こそ勝ち点をとって、早く降格圏から脱したい」。主将のA西脇(発達・4年)は力を込める。次回の9月30日の試合後、10月からリーグは3カ月弱の中断期間に入る。この間にどれだけ実力をつけられるか。それが明暗を分けるだろう。【田中郁孝】

京大に逆転許し惜敗

関西学生アメフトリーグ



第4Q、RB高木のランを食い止められなかった (9月16日・エキスポフラッシュフィールドで 撮影=石橋雄大)

関西学生アメフトリーグ第2節神戸大と京都大が9月16日、エキスポフラッシュフィールド(大阪府吹田市)で行われ、終盤に京大に逆転を許し、惜敗した。神戸大は第4QにTDと2Pで逆転するも、その後の京大のシリーズにFGを許し15-17で敗れた。これで秋季リーグは通算成績0勝2敗となった。

神戸大はいきなりこのプレーで出鼻をくじかれた。試合開始のキックオフで京大にリターンTDを許す。「精神的にもダメージをくらった」と萬合ヘッドコーチが振り返った通り、このプレーが尾を引いたのか神戸大はなかなか試合のペースをつかめない。直後のシリーズではファンブルで攻撃権を喪失、ディフェンスではオフサイドの反則で京大にダウン更新を許しTDにつなげてしまう。それでも第2QにRB羽星(発達・4年)がTDを決め、7-14で前半を終える。

後半に入ると試合がこう着し、両校ともに決定打がないまま試合が続く。しかし迎えた第4Q、試合が動く。神戸大はギャンブルにも成功するが背水の陣でダウンを更新し、最後は羽星が中央に押し込みTDを

獲得。TFPではキックでの同点はなく、TDでの逆転を狙う。QB林(海事・4年)からWR塩見(発達・4年)へのパスが成功し、強行策が実る。しかし直後の京大のシリーズ、神戸大はラン中心のオフenseで時間を使われながらダウンを更新され、エンドゾーン目前まで攻め込まれる。最後はFGを決められ逆転を許す。この時残り6秒、反撃の時間は残されていなかった。

主将のDL白石(発達・4年)は「気持ちよく負けてしまった。最後はディフェンスが止めなければならな

かった」と逆転を許したことを悔やんだ。【石橋雄大】

降格の危機 フットサル

フットサル部が、現在12チーム中11位(9月23日付)で、降格圏をさまよっている。長く白星をどれず一時は最下位も経験した。第8節でついに今季初の勝利を上げ、このまま良い流れを作りたかったが、9月23日の関西フットサルリーグ第9節対Buddy戦では、1-4で敗退してしまっ

●近畿学生野球連盟一部秋季リーグ			
vs 大阪工業大	● 0-7	○ 11-2	○ 2-0
vs 和歌山大	● 0-3	● 2-7	
vs 大阪教育大	○ 7-1	○ 1-0	
vs 奈良産業大	● 1-2	● 1-8	
●関西学生アメフトリーグ			
vs 関西大	● 9-50		
vs 京都大	● 15-17		
●第23回関西学生ラグロスリーグ			
vs 京都大	● 3-5		
vs 関西学院大	△ 9-9		
vs 近畿大	○ 14-4		
vs 同志社大	○ 10-3		
vs 大阪大	○ 11-3		
●関西フットサルリーグ2012			
vsFUERTE OSAKA	● 1-5		
vsMESSE OSAKA DREAM	● 0-3		
vsWaliki 神戸	△ 3-3		
vsMIKIHOUSE Futsal Club	○ 4-3		
vsBuddy Futsal Club	● 1-4		
●秋季関西学生女子タッチフットボールリーグ			
神戸大	33	7 第1Q 0	6 天理大
		7 第2Q 0	
		6 第3Q 0	
		13 第4Q 6	